

販促カレンダー<7月> 文月																															
31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	日
神奈川 芦ノ湖夏祭り、大分 宇佐神宮夏大祭(8月2日)	大阪 住吉大社住吉祭(8月1日)			土用の丑、神奈川 大山阿夫利神社夏季大祭始め	福島 相馬野馬追(23日)			大暑、栃木 大田原大田山地蔵尊夏大祭(24日)	福井 敦賀氣比神宮総参祭、愛媛 宇和島和豊大祭(24日)		山口 山口祇園祭(27日)、埼玉 熊谷うちわ祭(22日)			●海の日、京都 八坂神社神幸祭、京都 松尾大社御田祭		盆送り火、千葉 佐原の大祭夏祭り、福岡 小倉祇園太鼓(17日)	和歌山 熊野那智大社扇祭、山形 出羽三山神社花まつり(15日)	盆迎え火、東京 靖国神社みたま祭(11日)		大阪 生國魂神社いくたま夏祭(16日)	福島 伊佐須美神社田植祭(13日)		東京 浅草寺ほおすき市(10日)		七夕、ギフトの日、千葉 成田山祇園会(10日)			米国独立記念日		福岡 博多祇園山笠(1日~15日)	海開き、富士山開き、半夏生

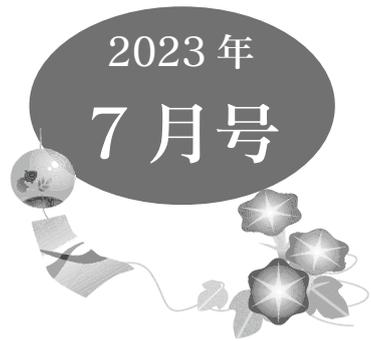


国際経営 株式会社
KOKUSAIKEIEI co.,ltd

還暦を迎える人の貯蓄額に格差

今年還暦を迎える人に貯蓄額を聞いた

PGF生命(東京都)は、今年還暦を迎える1963年生まれの男女「還暦人(かんれきびと)」に関する調査を実施した。現在の貯蓄額を聞いたところ、平均は3454万円。一方で「300万円未満」は38.2%、「2000万円以上」は33.0%と、貯蓄格差が際立つ結果となった。貯蓄額の平均は2018年の調査から増加傾向が続き、23年は3454万円と調査開始以来最も高くなった。昨年の結果(3122万円)と比べると、332万円も増(10.6%増)が見られた。

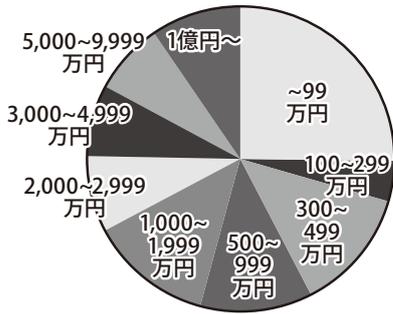


今年還暦を迎える人に貯蓄額を聞いた

この結果を受けて、PGF生命は「2019年に話題となった『老後2000万円問題』を一つの契機に、将来への備えや貯蓄を意識する人が増えているのではないかと推察している。止まらない物価上昇や不安定な社会情勢などを受け、経済の先行き不透明感や将来の生活不安が強まり、貯蓄意向が高まっているのかもしれない」とコメントした。

これからの人生(60歳以降)で必要だと思う金額について尋ねた。生活費として最低限必要だと思ふ金額(1カ月当たり)は平均19万181円だった。20年から22年までの減少傾向から一転し、2718円の増加となった。同社は「値上げラッシュによる家計への負担の増加が影響しているのではないかと推察している。ゆとりのある生活を送るために必要だと思ふ金額(1カ月当たり)については、平均が27万8929円だった。3年連続で減少していたが、増加に転じた。

還暦時点での貯蓄額



推し活の経験がある人に、最もお金をかけている推し活と、その推し活にかけている金額(1年間)を聞いた。かけている金額の平均で最も高かったのは「観劇をする」で18万9375円、次いで「スポーツ観戦」(15万7244円)、「アイドルを応援」(11万5273円)、「コンサート・ライブに行く」(10万1747円)、「グッズを買う」(9万7375円)だった。今回の調査は、1963年生まれの男女を対象にインターネットで行った。期間は3月13~15日、有効回答数は2000人。

2023年5月11日
ITmedia ビジネスオンライン

比べて選ぶ納骨堂

短期間に10か所見学／墓地使用規則を確認

お墓のあり方が多様化する中、納骨堂を選ぶ人が増えている。墓石の管理や掃除が不要といった利点が多い一方で、利用期限があるなど、一般の墓と異なる点も多い。選ぶ際の注意点を紹介する。

納骨堂は、主に3タイプに分けられる。コインロッカーのように区分けされた扉付きの棚に骨つぼを納める「ロッカー式」、個別の仏壇がある「仏壇式」、お参り時に指定した骨つぼが運ばれてくる「自動搬送式」だ。運営主体も様々で、宗教法人や財団法人によるもののほか、自治体による公営もある。

鎌倉新書の調査では、納骨堂の平均購入価格は約78万円で、一般的な墓のほぼ半分程度だという。ただ、購入費以外に、施設の維持・管理料として年間約1万円の支払いを求められる場合が多く、将来、値上がりすることもある。

安置できる骨つぼの数は、施

設によって異なる。中にはペットの遺骨を入れられることも。

また、骨つぼを納めてから七回忌などを節目に、他の人の骨と一緒に合祀(ごうし)墓で供養されるなど、個々の骨を安置できる期間が決まっている例もある。事前に確認したい。

太島さんは「自分の希望を書き出し、合う施設を見学しましょう。疑問点はその時に詳しく聞き、納得した上で検討してほしい」と話す。

公益社団法人「全日本墓園協会」(東京都)主管研究員の横田睦さんは、「三つの『見る』を徹底して」と勧める。

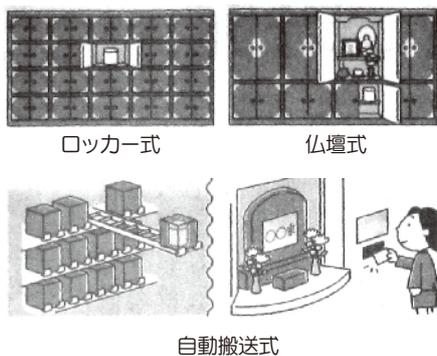
一つめは、「たくさん見る」。短期間に10か所ほど集中的に見て回ると、比較しやすく、自分の求める施設像がはっきりしてくるといふ。その上で、2、3カ所に絞り込む。

二つめは「パンフレットとともに、決まり事を記した墓地使用規則をもらって見る」。隅々まで読み比べて、記載内容を理

解することが大切だ。分からない点は、必ず施設に問い合わせて解消するように心がけたい。「契約前に墓地使用規則を手渡してくれない施設があれば、そこは候補から外した方が賢明」と横田さんは助言する。

最後に、「夫婦や家族、知人などたくさんの人と見る」。自分が亡くなった時に遺骨を納めてくれる人や、一緒に納骨堂を使う家族など、多くの目で見ることが大切だ。自分とは違う意見が、施設選びの参考になることもある。横田さんは「生前から、納骨堂について、周囲の人たちと話し合いや相談をしておくことが大切です」と話す。

納骨堂の主なタイプ



2023年5月25日 読売新聞

鳥耕作シリーズの漫画家 弘兼憲史さんが語る

60歳からの… 3/5

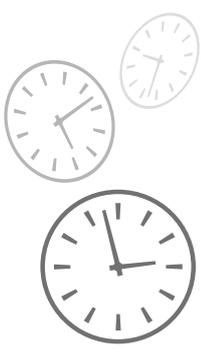
2023年1月31日
PRESIDENTオンライン

「60歳からの『未経験な時間』を楽しもう

「歳をとったらわかることがある」といいます。それらに合うことが今から楽しみみです。というより、きつともう出会っているのだと思います。わたしの代表作の一つである漫画『黄昏流星群』は、40代以降の中年・熟年・老年の男女を主人公とし、恋愛を軸に人生観などを描いた短編集です。その作品の中には、わたし自身が歳をとったからこそ、見えてきた景色や考え方が反映されています。それが同世代の読者の方の共感につながっているのだと思うのです。

ていくのではないのでしょうか。60代を迎えることができるというのは幸せなことだと思えます。文豪・夏目漱石は49歳で亡くなっています。現代からすれば早すぎた死ですね。ですから漱石は、三四郎の青春は描けても、三四郎の老後は書けなかったと思います。「坊ちゃん」の老後など知るよしもありませぬ。漱石がどんなに想像力をめぐらせても、老境の心理を描かせたら、わたしやみなさんのほうが、経験上のリアリティがあると思います。なぜならわたしたちは、60代、70代の現実を呼吸していますから。豊かな老受観を持って、これからの60代を「未経験な時間」として大いに楽しみませんか。

「老受観」——いかに老いを受け入れるか。その差がきつと、あなたの老後を楽しみ発見の時間にするか、若いころを思っ



新アイテム&お役立ち書籍

お葬式に字幕を

2023年5月12日 PR TIMES(株式会社リビトゥム)

一都三県で音楽葬など葬儀生演奏の演奏者派遣を行っている株式会社リビトゥムは、葬儀における司会進行、弔電、挨拶などに字幕をつけるサービスの提供を開始しました。

式中の音声をRois株式会社に送信。音声認識アプリ「UDトーク」を用いてテキスト化。誤認識を修正した字幕を瞬時に、セレモニーホールのサイネージ、お客様のスマートフォン、タブレットなどに字幕配信します。

葬儀の字幕サービスを行うきっかけ

代表の小林は、長年にわたり音楽葬など葬儀生演奏を行うセレモニープレイヤーをしてきましたが、葬儀の演奏をしながら、式進行の説明が聞こえにくいというお客様の声を耳にすることもありました。そんな折、ラ

イブハウスで出会った音声認識アプリ「UDトーク」開発会社の青木秀仁代表のお話を伺い、セレモニー生演奏の仕事が、耳の聞こえる方限定のサービスであることに気づきます。耳の聞こえない、聞こえにくい方にも安心して葬儀に参列していただきたいと感じました。

葬儀における字幕の意義について

日本国内に聴覚障がい者手帳をお持ちの方は35万人、聞こえに不安のある方は2000万人いらつしやいます。また、加齢により、聞こえにく

いと感じている方も多くおられます。式の進行ナレーション、弔辞、弔電、ご挨拶などを、リアルタイムに字幕化することにより、耳の聞こえづらいお客様にも充分に申していただけができます。

市場が縮小する業界で生き残る!

2023年6月6日 ドリームニュース (幻冬舎/著:戸波 亮)

『葬儀会社が農業を始めたら、サステナブルな新しいビジネスモデルができた』

日本の人口が減少するに伴って、市場規模が縮小しているなか、葬儀会社を1998年に引き継いだ著者もマーケットの縮小に強い危機感を抱いていました。

しかし現在、著者の会社は葬儀業を含めて8つの事業を展開し、年間売上高は14.5億円を超えています。このなかで、葬儀業と並ぶ柱になっているのが数年前にはじめての農業です。まったく関連のない異業種への参入と思うかもしれませんが、そうではありません。

著者は業界が縮小するなかで売上を伸ばすのではなく、利益率を改善させる方向に舵を切りました。その際に取り組んだのが外注業務の内製化です。

葬儀業界の外注業務は多岐にわたります。著者はそれらを次々と内製化していきます。たとえば生花であれば蕾のうちは一般用に販売し、その後開花した花は葬儀用に使用することで無駄をとことん省いたのです。さらに葬儀の返礼品として使える商品開発にも乗り出し、着目したのが米でした。米であれば返礼品としてだけでなく、仕出しにも活用できます。そこで北海道に農業生産法人を設立し農業に参入しました。7haからスタートし、今では52haにまで拡大。葬儀業との両立で経営は安定しています。

本書では著者がどのようにして異業種に参入して成功したのか、その視点や発想、取り組みを紹介し、経営者にとって新たなビジネスモデルを創出し、未来を切り拓くためのヒントが詰まった一冊です。



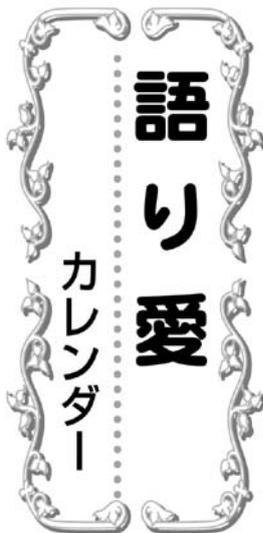
【東照公のご遺訓】

忍耐の中から様々な「気づき」を得た徳川家康に学びます。

⑥ 堪忍は無事長久の基、怒りは敵と思え。

現代訳・瞬間的な怒りで我を忘れて爆発すると回りの人に迷惑を掛けるだけでなく、信頼を失う。怒りを敵と思い、己の弱点として悟りなさい。

「鳴かぬなら鳴くまで待とうホトトギス」という表現があります。これは、家康が我慢強く、好機がくるのをじっと待つことができ、そしてそのチャンスをしっかりと掴み取れることを表しています。家康がこのように表されることになったのは、我慢することを常に意識し、怒りに身を任せることなく冷静な判断をしていたからなのでしょう。



● 七月のご命日 ●

「故人様と同じ日に、
こんな方がお亡くなりになっています…」
そんな一言をきっかけに、
傷心の喪主様へ、さりげないたわりのお声がけを。

一日 (土) 平成十六年(二〇〇四年)

マローン・ブランド (俳優)
『波止場』、『ゴッドファーザー』でアカデミー主演男優賞を受賞。二十世紀を代表する俳優の一人。

二日 (日) 安永七年(一七七八年)

ジャン・ジャック・ルソー (哲学者・作曲家)
『社会契約論』を執筆し、フランス革命やそれ以降の社会思想にも多大な影響を及ぼした。

三日 (月) 友引 昭和四十四年(一九六九年)

ブライアン・ジョーンズ (ミュージシャン)
世界的なイギリスのロックバンド「ザ・ローリング・ストーンズ」の元ギタリスト兼リーダー。

四日 (火) 文政九年(一八二六年)

トーマス・ジェファソン (アメリカ大統領)
アメリカ独立宣言の主要な作者であり、最も影響力のあったアメリカ合衆国の父の一人。

五日 (水) 康保四年(九六七年)

村上天皇 (天皇)
『後撰和歌集』編纂や内裏歌合の実施、その他芸術分野にも精通したこと、平安文化を開花させた天皇といえる。

六日 (木) 元龜二年(一五七一年)

毛利 元就 (戦国大名)
安芸の小規模な国人領主から勢力を拡大し、中国地方の覇者となった「戦国最高の知将」。

七日 (金) 昭和五年(一九三〇年)

アーサー・コナン・ドイル (小説家)
『シャーロック・ホームズ』シリーズの作者として知られ、現代推理小説の生みの親とされている。

八日 (土) 元禄八年(一六九五)

クリスティアン・ホイヘンス (物理学者・天文学者)
「土星の環」の発見、振り子時計の製作、光の波動説の提唱、など万能の科学者として知られる。

九日 (日) 友引 大正十一年(一九二三年)

森 鷗外 (小説家・軍医)
『舞姫』や『高瀬舟』などの作品で知られる明治期を代表する文豪であると同時に、陸軍軍医総監でもあった。

十日 (月) 平成五年(一九九三年)

井伏 鱒二 (小説家)
『ジョン万次郎漂流記』で直木賞を受賞。その他にも『山椒魚』、『黒い雨』などが有名。

十一日 (火) 慶長四年(一五九九年)

長宗我部 元親 (戦国大名)
土佐の国人から戦国大名に成長し、戦いの末に四国の覇者となった。

十二日 (水) 宝暦元年(一七五一年)

徳川 吉宗 (江戸幕府將軍)
享保の改革を実行し、破綻しかけた財政の復興をしたことから、江戸時代を代表する名君の一人とされる。

十三日 (木) 慶長十六年(一六一一年)

真田 昌幸 (戦国大名)
武田信玄に任せ、武田氏滅亡後に自立。上田合戦で二度にわたって徳川軍を撃退したことで知られる。

十四日 (金) 昭和六十一年(一九八六年)

レイモンド・ローウィ (デザイナー)
「口紅から機関車まで」と言われるようにあらゆる分野で革新的なデザインを生み出した。

十五日 (土) 友引 平成九年(一九九七年)

ジャンニ・ヴェルサーチ (ファッションデザイナー)
イタリアのファッションデザイナーであり、スーパーモデルブームの火付け役として時代の流れを牽引した。

十六日(日) 大正八年(一九一九年)

板垣 退助(政治家)

自由民権運動の指導者として一般庶民から圧倒的な支持を受け、民主政治の草分けとして知られる。

十七日(月) 昭和六十二年(一九八七年)

石原 裕次郎(歌手・俳優)

歌手・俳優として活躍した昭和を代表するスターの一人。主な出演作は『嵐を呼ぶ男』、『太陽にほえろ!』等。

十八日(火) 享保六年(一七二二年)

アントワーヌ・ヴァトー(画家)

「雅びな宴」の画家と呼ばれ、十八世紀フランスのロココ様式を代表する画家と見なされている。

十九日(水) 明治二十一年(一八八八年)

山岡 鉄舟(政治家)

幕末の政権交代を決定づけた江戸無血開城の立役者であり、明治維新後は明治天皇に仕えた。

二十日(木) 友引 明治十六年(一八八三年)

岩倉 具視(政治家)

倒幕・明治維新に尽力し、明治政府においても要職を歴任した。「維新の十傑」の一人と称される。

二十一日(金) 平成十年(一九九八年)

アラン・シエパード(宇宙飛行士)

アメリカ人で初の宇宙飛行に成功。その後アポロ十四号に搭乗し、月面に降り立った五人目の人類となった。

二十二日(土) 大正十一年(一九三三年)

高峰 譲吉(化学者)

世界で初めてアドレナリンの結晶化に成功。また消化薬として有名な「タカジアスターゼ」を発明した。

二十三日(日) 令和三年(二〇二二年)

益川 敏英(理論物理学者)

京都大名誉教授。素粒子物理学の分野で、クォークに関する「小林・益川理論」で二〇〇八年のノーベル物理学賞を受賞した。

二十四日(月) 昭和二年(一九二七年)

芥川 龍之介(小説家)

主に短編小説を書き、『羅生門』、『鼻』、『地獄変』などといった多くの傑作を残した。

二十五日(火) 元禄七年(一六九四年)

菱川 師宣(浮世絵師)

江戸時代初期に浮世絵を確立し、「浮世絵の祖」と称される。代表作に『見返り美人図』などがある。

二十六日(水) 友引 平成二十三年(二〇一一年)

小松 左京(小作家)

日本を代表するSF作家。イベントプロデューサーや文明評論家など執筆以外にもマルチに活躍した。

二十七日(木) 天保十五年(一八四四年)

ジョン・ドルトン(化学者・物理学者)

原子説を提唱したことで知られる。また自身自身と親族の色覚を研究し、自らが先天色覚異常であることを発見した。

二十八日(金) 昭和四十年(一九六五年)

江戸川 乱歩(小説家)

大正から昭和期にかけて活躍した日本を代表する推理作家。代表作に『少年探偵団シリーズ』等がある。

二十九日(土) 明治二十三年(一八九〇年)

フィンセント・ファン・ゴッホ(画家)

感情の率直な表現と大胆な色使いの作品で知られ、二十世紀の美術に大きな影響を及ぼした。

三十日(日) 明治四十五年(一九二二年)

明治天皇(天皇)

倒幕・攘夷派の象徴として、また近代日本の指導者として仰がれ、その盛名により明治大帝とも称された。

三十一日(月) 昭和六十二年(一九八六年)

杉原 千畝(外交官)

リトアニア領事館に赴任中、ナチスの迫害から逃れてきた避難民に大量のビザを発給し、約六千人の命を救った。



大切な人を失った後に「うつになる人」と「ならない人」のたったひとつの違い

予期悲嘆という言葉があります。大切な人が亡くなってしまおうかもしれないと思ったときに生じる自然な感情です。しかし、死を前にした人の傍では感情を押し殺したり、我慢したりしがちです。私たちは、この予期悲嘆に対してどう対処すればよいのでしょうか。

ご主人をがんで亡くした2人の女性のケースを考えてみましょう。おひとり、60代の女性です。彼女のご主人はすい臓がんでホスピスに入院していました。ある日彼女は、発作で苦しむご主人の姿に耐えられず、過換気発作を起こし倒れてしまいます。彼女は

もうひとり、50代の女性で、彼女のご主人は肺がんでした。積極的抗がん治療の後、在宅療養が始まります。彼女もご主人の希望をかなえてあげたいと、ひたむきに介護しました。在宅医療のスタッフも頑張り、症状緩和の治療とケアを行いました。数ヶ月後、お亡くなりになり、在宅医の先生は彼女に「よく頑張りましたね。泣き言も言わず、介護されたのでご主人も安らかな最期でした」と話します。しかし、それから2ヶ月後、その在宅医の先生から「奥さんの食欲が落ち、夜も寝られないので診察してほしい」と連絡がありました。私は遺族外来で、彼女の話聞きまし

た。「夫は希望通り最期まで家で過ごせてよかった。でも、家で夫を看取ったことが本当によかったのか、私はいつも自問自答しています。夫と暮らし、

そして夫が亡くなった家に、そのつらい気持ちを表に出すことで癒やされます。医療者相手でもかまいませんので我慢している気持ちや苦しい思いを話してください。話すことで気持ちが楽になるだけでなく、その方が亡くなられたときの悲しみも軽くなる可能性があります。

もしあなたが、身近な方の予期悲嘆を感じた際には傾聴してあげてください。ときには、気持ちを吐き出しやすいよう促すことも必要です。その際に、ひとつ注意すべき点があります。それは、予期悲嘆を無理に引っぱり出してはいけないということです。無理に出させるとかえって逆効果です。自然に出てくるまで待つこと、そしてただ聴くことが重要なことです。

故・坂本龍一さんが作成した「自身の葬儀で流す音楽」を公開

故・坂本龍一さんのマネジメントチームが、坂本さんのSpotifyプレイリストを公開した。自身の葬儀で流す音楽をまとめたもので、最後の一曲は死去の3日前に追加されたという。プレイリストの名前は「funeral」(葬儀)で、2022年6月から作成しており曲数は全33曲。最後に追加した曲は音楽家のローレル・ヘイローさんの「Breath」。坂本龍一さんはYMOの楽曲、映画「戦場のメリークリスマス」をはじめとした劇伴などの他、98年にセガが発売した「ドリームキャスト」の起動音なども作曲していた。近年は闘病生活を送っていたが、3月28日に71歳で死去した。

2023年02月21日
PRESIDENT Online
(奈良県立医科大学附属病院 四宮教授)

2023年5月15日
ITmediaNEWS



フラワー&進化系仏具 あれこれ…



見た人をあつと驚かせる、スーパーフラワー

今の瞬間がいつまでも、心に残る時間に。スーパーフラワーは、クオリティの高い紙でつくられています。だから、ジャンボサイズの大輪の花を咲かせることができるなど、インパクトあるデコレーションを可能にします。枯れず、水も不要で、準備しやすく、設置場所を選びません。おとぎ話の世界観を創り出す、生花とも造花とも違うスーパーフラワー。本物以上のクオリティで感動を与えてくれる魔法のお花です。

その瞬間を大切にしたい

私達には「紙本来の魅力」をひきだし、紙のぬくもりを伝えるというお仕事させて頂



ペーパーインスタアHPより
(株式会社レイメイ藤井)

くことで皆様のライフスタイルに華を添えていきたい」という想いがあります。

近年ペーパーレス化が進み、私達の生活の中で大きな役割を果たしてきた紙の在り方が変わりつつあります。「多くの皆様の人生の瞬間を紙で彩りたい」そんな想いからスーパーフラワーは生まれました。結婚式やお子様のお誕生日など、人生の節目をこのスーパーフラワーと共に思い出に残していただけたならば、これ以上の喜びはありません。

グラスに再現した 蜃気楼。漆職人が作り出した「宇宙」

手に取ったグラスをのぞき込むと、そこに宇宙があった。サクラの花びらが側面に映り、黄金の輝きも広がる。水を入れると、キラキラと新しい模様が現れ、見えていた模様が消えてしまう。見る角度によっても色彩が変わる。名前を「蜃気楼グラス」という。光の屈折を使い、蜃気楼をグラスの中に再現した。「塗師(ぬし)」と呼ばれる漆塗り職人の辻悟さんが制作した。蜃気楼の見える街・富山県魚津市で「工房ヤマセン辻佛壇」を営む。様々な漆細工の技法をガラスの表面に使って、作りだした。

「漆とガラスで、何かできないですか」きっかけは市内の飲食店の

知り合いの一言だった。試行錯誤が始まった。ガラスに定着させるため、漆とつなぐ材料を探し、塗り方や順番乾燥時間などを何度も試した。試作品は500以上。「今では液体以外になら何でも塗れます。一時は特許も考えたけれど…」と笑う。もう一つ課題があった。木に塗る漆は表面で表現する。一方、グラスは内側から見るので細工を内部に閉じ込めて作る。ガラスへの反射も想定した全く新しい表現法を考えた。魚津漆器の文化も盛り込む。漆塗りのグラスは、ふるさと納税の返礼品でも人気だ。



2023年5月20日
朝日新聞デジタル

世界のお葬式



お金を燃やすなど、とにかく派手！

中国ではできる限り賑やかな葬式が好まれます。供物を会場いっぱいには並べたり、銅鑼や爆竹の音が鳴り響いたり、お金をばらまいたりといったこともあります。日本では三途の川の渡し賃として、硬貨や硬貨を模した紙を棺に入れるという習慣があります。中国にも似たような習慣として「紙銭」が行われます。紙幣を模した紙を焼くというもので、お金が煙となって向こうの世界まで届くとされています。近年では中国元だけでなく、ドル紙幣などを模したもののや家の模型、銀行の模型などを燃やすといったことも行われています。香典の相場としては仲の良い知人の場合には500元から1000元程度、同僚やただの知人の場合には300元から500元程度(1元≒約20円)が相場です。また、葬儀に参列し、盛大に泣く「泣き女」や「泣き男」という職業であるものも特徴のひとつ。日本人からすると少し笑ってしまうのですが、中国では、遺族たちは悲しい気持ちを隠すことなく全身で表現するために、おもいつきり泣くという行為に違和感を感じることはないようです。



今日は
何の日？
7月(文月・July)

1日(1968年)
郵便番号制度が実施される
郵便事業のオートメーション化を推進するために3桁または5桁の郵便番号が導入。

2日(1951年)
日本がユネスコに加入
1946年に創設されたユネスコ(国際連合教育科学文化機関)に日本が加盟する。

3日(1990年)
ソフトクリームの日
1951年のこの日、日本で初めてソフトクリームが販売。これにちなんで日本ソフトクリーム協議会が制定。

4日(1951年)
初のプロ野球オールスターゲーム開催
第1回プロ野球オールスターゲームの第1戦が甲子園球場で開催され、巨人の川上哲治がMVPを獲得。

5日(1996年)
世界初のクローン羊ドリーが誕生
スコットランドのロズリン研究所で、世界初のほ乳類の体細胞クローンである雌羊のドリーが生まれる。

6日(1925年)
ゼロ戦の日
零式艦上戦闘機(ゼロ戦)の試作機による試験飛行が始まる。海軍の要求で堀越二郎が設計。

7日(1970年)
日本初のファミレスが開店
ファミリーレストラン「すかいらーく」1号店(国立店)が開店。日本で最初のファミレスとなる。

8日(1881年)
日本初の生命保険会社設立
福沢諭吉門下の阿部泰蔵らにより「有限明治生命保険社(現:明治安田生命)」が設立。日本初の近代的生命保険会社となる。

9日(1955年)
後樂園ううえんちが開園
ローラーコースターが常設され、ジェット機にちなんで「ジェットコースター」と名付けられる。

10日(1966年)
ウルトラマンが放送開始
翌年4月9日までの放送で全39話。平均視聴率は36.8%、最高視聴率は42.8%を記録した人気番組だった。

11日(1968年)
週刊少年ジャンプが創刊
創刊時は月2回発売、翌年10月から週刊化された。1995年には653万部という漫画雑誌の最高発行部数を記録。

12日(1984年)
荒神谷遺跡で多数の銅剣を発見
島根県の荒神谷遺跡で弥生時代に製作されたとみられる銅剣を358本発見。すべて国宝に指定された。

13日(1886年)
日本標準時が制定される
東経135度(兵庫県明石市)を日本の標準時として、翌年の明治21年1月1日より実施することが決まる。

14日(1965年)
史上初の火星の表面撮影に成功
アメリカの火星探査機「マリナー4号」が火星に最接近。史上初めて地球以外の惑星表面の撮影に成功。

15日(1983年)
ファミコン発売
任天堂が家庭用ゲーム機、ファミリーコンピュータ(ファミコン)を発売。全世界で約6,291万台のヒット。

16日(1885年)
駅弁記念日
この日開業した日本鉄道東北本線の宇都宮駅で、日本初の駅弁が発売された。

17日(2011年)
サッカー女子W杯で日本が初優勝
ドイツで開催されたFIFA女子ワールドカップ決勝でPK戦の末、アメリカを下し、日本(なでしこジャパン)が初優勝。

18日(1976年)
コマネチが史上初10点満点
モントリオール五輪の体操でルーマニアのコマネチが史上初の10点満点を出し、14歳で世界のトップに。

19日(1960年)
日本初の女性大臣誕生
長崎県出身の中山マサが第一次池田内閣に厚生大臣として入閣。日本初の女性閣僚となる。

20日(1969年)
アポロ11号が月面着陸
アメリカの有人宇宙船「アポロ11号」が月面に着陸。人類が初めて月面に降り立つ。

21日(1896年)
日本初の通学定期券発行
山陽鉄道会社が発行。通常の往復料金の半額を25倍にし、それを半額にする算出方法。

22日(1899年)
日本の著作権制度が創設
日本で著作権法(旧著作権法)が制定。1ヶ月後、著作権保護の基本条約「ベルヌ条約」に加盟。

23日(1872年)
日本初の気象観測始まる
イギリス人学者、ブラキントンから機械を譲り受けた福土成豊が「函館気候測量所」で気象観測を始める。

24日(2011年)
テレビが地デジ放送へ完全移行
東日本大震災で被災した3県を除く、44都道府県でアナログ放送が終了し、地上デジタル放送へ完全移行。

25日(1978年)
世界初の試験管ベビー誕生
イギリスのオールダム総合病院で世界初の体外受精児(試験管ベビー)が誕生。

26日(1945年)
ポツダム宣言を発表
アメリカ、イギリス、中国の三国の首脳が日本に対して発した第二次世界大戦降伏勧告の宣言。

27日(1995年)
九州自動車道が全線開通
福岡県を起点とし、鹿児島県を終点とする346.4kmの高速道路。青森から鹿児島までが高速道路で結ばれる。

28日(1992年)
長谷川町子に国民栄誉賞を授与
同年5月に亡くなった、漫画「サザエさん」の作者・長谷川町子に対し、国民栄誉賞が授与された。

29日(1981年)
チャールズ皇太子とダイアナ挙式
イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ・スペンサーがロンドンのセントポール大聖堂で挙式。

30日(1978年)
沖縄で左側通行に変更
沖縄県が日本復帰後6年目にして、交通ルールを改正し、車の左側通行が実施される。

31日(1987年)
釧路湿原を国立公園に指定
北海道の釧路湿原が国内28番目の国立公園(釧路湿原国立公園)に指定される。

